

超音波画像診断装置（婦人科用一式）

仕様書

伊豆赤十字病院

I. 調達物品の構成内容

1. 超音波画像診断装置本体	1台
(機能及び性能は仕様要件を満たすこと)	
2. 白黒ビデオプリンタ	1台
3. 経腔用電子コンベックス探触子	1本
4. 経腹用電子コンベックス探触子	1本

但し、上記機器の搬入、据付、調整を含む。

II. 技術的要件の概要

1 本体の機能については、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 15型以上の液晶カラーモニタを採用していること。
- 1-2 本体寸法は、横幅 390 mm、奥行 540 mm 以内であること。
- 1-3 超音波診断装置本体は、4輪キャスター付で移動が容易にでき、重量は 45 kg 以下であること。
- 1-4 標準で電子アレイプローブ 2 本を同時に接続できること。
- 1-5 ハードディスクへ静止画像および動画保存と患者計測データの保存、本体でのスムーズな画像再生と外部出力が容易にできること。
- 1-6 本体は SSD ドライブに対応し衝撃等に強い構造になっていること。
- 1-7 患者情報、画像パラメータ、計測ラベル、エラーメッセージ等は日本語表示に対応していること。
- 1-8 USB フラッシュメモリ、SD カードにて、患者データを保存でき、静止画像は BMP/JPEG/PNG 形式/DICOM 形式、動画像は AVI/MP4/DICOM のファイルに変換して出力できること。

2 白黒プリンタについては、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 白黒ビデオプリンタは、正面向きで、本体と一体化していること。
- 2-2 プリントアウトは本体から操作ができること。

3 プローブの概要に関し、以下の要件を満たすこと。

(1) 経腔用電子コンベックス探触子に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 3-1-1 電子コンベックス方式であること。
- 3-1-2 ハーモニックイメージングに対応していること。
- 3-1-3 周波数が複数から切り替え選択できること、また有効周波数帯域が 3-9MHz であること。
- 3-1-4 視野角が最大 220° で視野角度は変更可能であること。
- 3-1-5 カラードプラモード/パワードプラモード表示が可能であること。
- 3-1-6 最大深度が 16 cm 以上であること。

(2) 経腹用電子コンベックス探触子に関しては、以下の要件を満たすこと。

3-2-1 電子コンベックス方式であること。

3-2-2 ハーモニックイメージングに対応していること。

3-2-3 周波数が複数から切り替え選択できること、また有効周波数帯域が 2-5MHz であること。

3-2-4 カラードプラモード/パワードプラモード表示が可能であること。

3-2-5 最大深度が 40 cm 以上であること。

4 その他必要条件

4-1 稼働させるのに必要な搬入、据付、調整を行うこと。

4-2 品質保証期間は、納入後 1 年間とすること。